

土木工学・建築学委員会分科会の設置について

分科会等名：次世代構造システム分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	土木工学・建築学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	自然環境、構造、材料に関する知識を統合し、それをC Y B E R空間の中で構造システムとして疑似構築する高度化戦略を議論し、土木施設・建築物の設計、計画、維持管理業務の中で活用する道筋を検討する。 1) 基礎地盤・岩盤、風、波浪・流水、設備機器と建築土木構造との相互作用に関する既往の知見と、2) 気象、交通、振動、火災、自然電位などの自然/人工環境が構造システムにもたらす影響の評価技術と、3) 物質科学の知見を統合した大規模システムを対象とする学術の方向性を検討する。 これらの統合された知見を公共に関わる設計/計画/管理に用いる際に求められる技術評価と認定システム、不確定要因への対応、膨大な観測データとの同化法、人工知能との融合などの未来図を想起、提案する。
4	審議事項	1. 自然／人工環境系、構造系、材料系の融合戦略 2. 次世代大規模構造システムの高度化戦略 3. 設計・計画・管理における技術認証制度に係る審議に関すること
5	設置期間	平成29年11月24日～平成32年9月30日
6	備考	※24期にて初設置